

<情報セキュリティポリシー>

センコン物流グループ（以下、「当社」という。）は、保有する機密情報および顧客から受領した顧客の機密情報ならびに個人情報を各種脅威から守るため、情報セキュリティポリシーとして本情報セキュリティ基本方針および関連規程・規則を定め、以下の事項を推進します。

1. 関連法令等の遵守

情報セキュリティに関する法令を遵守するとともに、本基本方針および関連規程・規則等の内容を遵守します。

2. 情報管理体制の整備

経営層などによる情報セキュリティ管理のための体制を整備し、業務で取り扱うすべての情報資産に関して、重要性和リスクに応じた適切な管理を行います。

3. 個人情報保護の対策

業務上取り扱う顧客、取引先等の個人情報について、その機密性と保護の重要性を認識し、情報資産のセキュリティ対策には万全を期すものとし、不正アクセス、紛失、破壊、改ざんおよび漏洩等の予防、防止に努めます。また、あらかじめ特定された目的以外には利用しません。

4. 最新情報による対策

情報資産に対する不正アクセス、紛失、破壊、改ざんおよび漏洩等を防止するため、情報セキュリティ対策は、情報資産の価値や機密性、完全性、可用性を考慮した上で、技術の進歩や業務環境の変化等に対応した最新情報を常に取得し、継続的な情報セキュリティの維持・向上を図るものといたします。

5. 役員・社員等の教育・啓蒙

当社役員・社員および協力会社社員に対して、情報セキュリティに関する教育・啓蒙を継続的に実施し、法令、本基本方針、関連規程・規則等の厳守・徹底を図るとともに、違反者に対しては厳正に対処します。情報資産を取り扱うすべての役員・社員および協力会社社員は、情報セキュリティポリシーを遵守し、そこに定められた義務と責任を果たすものとします。

6. 委託先の管理

業務を外委託する際は、委託先に対して、本方針を周知するとともに、守秘義務の条項を含めた契約を締結するなど、委託先も含めた情報管理を徹底します。

7. 事故等の対応

万一情報セキュリティ上の事件・事故が発生した場合には、経営層などによる対策本部を迅速に機能させ、その対策を早期に講じるとともに、事件・事故の原因を明らかにし再発防止に努めます。

8. 継続的な改善

法令改正や社会情勢の変化などに的確に対応し、関連規程・規則等や管理体制の評価と見直しを定期的に行い継続的な情報セキュリティの確保・向上に努めます。